

ロシアのウクライナへの軍事侵攻に抗議します

2022年3月4日
社会福祉法人すこやか福祉会理事会

2022年2月24日、ロシアはウクライナに対して軍事攻撃を開始しました。

ロシアによる軍事侵攻により多数のウクライナ人に死傷者が出ています。いのちと人権を守り、暮らしを支えることを理念に掲げる社会福祉法人として、断固抗議し軍事侵攻の即時中止を求めます。

ロシアによる軍事侵攻は、ウクライナの主権を侵害し、国連憲章と国際法に反するものです。さらに、ロシアのプーチン大統領による核兵器大国の誇示は、核兵器による威嚇を禁止した核兵器禁止条約にも反します。

国連をはじめ欧米各国が、きびしい非難と即時攻撃停止を求めて声をあげています。日本政府は国際社会に連帯し、全世界の国民が平和的生存権を有すると宣言し、国際紛争解決の手段として戦争、武力の行使と威嚇を放棄した日本国憲法の立場から積極的な役割をはたすべきです。

私たちは、私たちの掲げる法人理念に基づき、いのちを奪い、暮らしを破壊するロシアの軍事侵攻の中止に向けて、世界各国、市民社会と共に手をつなぎ、平和をとりもどすため声をあげつづけます。

以上